

情報活用能力育成のための指導事例【中学校 第2学年 社会（歴史的分野）】

単元・題材名	田沼の政治と寛政の改革	指導時間（本時）	4 / 8
本時の目標	教科・科目	・ 田沼意次の政治と松平定信の政治を比較し、目的・方法などの共通点と相違点を考える。	
	情報教育（3観点8要素）	<p>[実践] ■課題や目的に応じた情報手段の適切な活用</p> <p>■必要な情報の主体的な収集・判断・表現・処理・創造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 複数のWebページを比較して、必要な情報を探し出す。(A21-3-070)</li> <li>・ 検索したい情報に関するキーワードの組合せを幾つか用意し、その適合性を判断する。(A21-4-030)</li> <li>・ 二つ以上のソフトを使って、ワープロソフトに適切な図表や写真を貼る。(A22-4-010)</li> </ul> <p>[態度] ■情報モラルの必要性や情報に対する責任</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 著作権は法律で保護されていることを知る。(G31c3)</li> </ul>	
活用する主なICT機器等	<p>■コンピュータ      ■実物投影機（教材提示装置、書画カメラ）      ■デジタルテレビ</p> <p>■インターネット      ■ソフトウェア（ワープロ、プレゼンテーション）</p>		
本時の概要	インターネットを活用し複数の情報を比較、検討の上、情報収集させる。調べた内容をA4用紙1枚に整理し、分かりやすくまとめさせる。		
本時の流れ	主な学習活動		ICT活用の工夫及び留意点等 (○：教員の活用，◎：児童生徒の活用)
	導入	<p>1 前時の復習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 享保の改革</li> </ul> <p>2 前時を参考に二つの改革の動向について予想を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 田沼意次の改革</li> <li>・ 松平定信の改革</li> </ul> <p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">田沼の政治と寛政の改革について調べてみよう。</p>	<p>○ 前時の学習内容をデジタルテレビに拡大提示し、復習をさせる。</p> <p>※ 全員に学習内容を想起させる。</p> <p>○ デジタルテレビに拡大提示し、二つの改革を紹介する。</p> <p>※ 本時の学習に興味・関心をもたせ、学習意欲を喚起させる。</p>
	展開	<p>3 インターネットを活用して調べる。【ペア】</p> <p>4 調べたことについてA4用紙1枚にまとめる。</p> <p>5 二つの改革を比較し、共通点や相違点に着目する。</p>	<p>◎ インターネットを活用し、人名や改革名を用いて、検索させる。</p> <p>※ コンピュータの操作スキルの個人差に対応するため、得意な生徒と苦手な生徒でペアを組ませる。</p> <p>◎ ワープロソフトを活用し、まとめさせる。</p> <p>※ 調べた情報（政策内容、重要語句、時代背景、社会の様子等）について分かりやすくまとめさせる。</p> <p>※ 画像や資料を用いる場合は出典（サイト名）も必ず記述させる。</p>
	終末	<p>6 まとめた内容を発表する。</p> <p>7 本時を振り返り、次時の内容を把握する。</p>	<p>◎ 実物投影機を活用し、生徒二人を指名し、発表させる。</p> <p>○ デジタルテレビを用いて、教師のまとめ例を紹介し、本時の振り返りを行う。</p>
使用した教材・資料（コンテンツ）	<p>○名称・出典・内容など</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ Yahoo!キッズ</li> <li>・ 学研キッズネット</li> <li>・ その他、各キーワード（田沼の政治、田沼意次、寛政の改革、松平定信）のWebページ</li> </ul>		
ICT活用の指導上のポイント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネットを使って情報収集し、それらを分析・整理してまとめさせる活動を通して、様々な情報源から収集した情報を比較し、必要とする情報や信頼できる情報を選んだり、IGTを用いて情報の処理の仕方を工夫したりすることができる能力を身に付けさせる。</li> <li>・ インターネットを活用した調べ学習を通して、ネットワーク利用上の責任、知的財産権などの権利を尊重することの大切さなどを理解させる。</li> </ul>		
備考	<p>○ICT活用に関して日頃から気を付けていることなど</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ インターネットの閲覧には明確な時間制限を設ける。</li> <li>・ 文章や画像を使う際は出典やサイト名を必ず明記する。</li> </ul>		

【本時の目標における情報教育（3観点8要素）の略記について】

「情報活用の実践力」→ [実践], 「情報の科学的な理解」→ [理解], 「情報社会に参画する態度」→ [態度]

「情報活用能力育成モデルカリキュラム」の対応番号→モ番号